

「日置市2050脱炭素ビジョン（案）」に係るパブリックコメント手続の実施結果について

- 1 意見の募集期間 令和5年2月1日（水）～令和5年2月28日（火）
- 2 意見の提出者数 14人
- 3 意見の件数 27件
- 4 意見の処理状況

	第1章	第2章	第3章	第4章	第5章	第6章
	ビジョン策定に当たって	日置市の概況と市民・事業者の意識	日置市の温室効果ガスと再生可能エネルギー導入量の現状	日置市の2050年に向けた地域脱炭素ビジョン	日置市の脱炭素化日置市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）	市役所の脱炭素化日置市地球温暖化対策（事務事業編）
A 意見の趣旨等を計画案に盛り込むもの	1			4	3	
B 意見の趣旨等を計画案に盛り込み済みのもの				1	3	1
C 意見の趣旨等を今後の参考とするもの					2	
D 意見の趣旨等を計画案に盛り込まないもの						
E その他（要望・意見等）		2	1	4	3	2
計	1	2	1	9	11	2

項 目	
1	ビジョン策定に当たって
2	日置市の概況と市民・事業者の意識
3	日置市の温室効果ガスと再生可能エネルギー導入量の現状
4	日置市の 2050 年に向けた地域脱炭素ビジョン
5	日置市の脱炭素化 日置市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」
6	市役所の脱炭素化 日置市地球温暖化対策（事務事業編）」

処 理 区 分
A 意見の趣旨等を計画案に盛り込むもの
B 意見の趣旨等を計画案に盛り込み済みのもの
C 意見の趣旨等を今後の参考とするもの
D 意見の趣旨等を計画案に盛り込まないもの
E その他（要望・意見等）

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
1	1	5	令和4年度末に県地球温暖化対策実行計画の改定を予定しているため可能であれば改定内容を反映していただきたい。	A	今回のビジョンは鹿児島県地球温暖化対策実行計画（案）（令和5年2月）の改定内容を反映します。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
2	2	9	2)マ 日置市の人口・世帯数について 子どもたちから郷土愛を育てていくと思います。 多様な学校、今すでにある豊かな自然の中に溶けこむ時間、楽しいと思う時間を今、たくさん過ごすことで、それは未来につながると思います。	E	日置市では、地域に伝わる伝統行事や文化的価値のある遺物、歴史的偉人、美しい自然など地域にある魅力的な教材を生かし、「礼節（礼儀・作法）」「郷土愛」「自然愛」「奉仕」の道徳性を身につけるとともに、ふるさと「日置市」について学習する郷土教育「ひおき学」を進めております。日置市の魅力を知ること、それらを未来につなげる力にもなると考えており、引き続き子供たちから郷土愛を育てる施策を継続してまいります。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
3	2	10	イ、郷土愛あります。 都市化ばかりじゃ、地域の個性がなくなると思います。里山や自然を大切にしてほしいです。むしろ、手入れして放置による2次的災害などの防止に努めた方がいいと思います！！	E	第2次日置市総合計画後期基本計画では、「本市の豊富な自然資源との共生を図りながら、県都鹿児島市に隣接する立地面の強みを生かし、また、安心・安全な生活環境に関しての周辺地域よりも「住んでよし」と実感できるまちづくりを推進します。」との考え方が示されています。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
4	3	21	再エネを加味した脱炭素ケースにおいて、2050年には温室効果ガス排出量は基準年度から91.8%削減になるとの推計があります。 2050年度の目標年度において、ゼロカーボンが達成可能かどうかの記載は避けたのでしょうか。	E	21ページの推計では、2050年のゼロカーボンを達成するため、追加の対策が必要であることを示唆しております。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
5	4	28	2050年の日置市をこんな街にしたい 自然保護地域、多種多様な学校を選べる教育の充実、自然薯・有機農家への支援も加えてほしいです。	B	いずれの項目も日置市2050脱炭素ビジョンの「目指す姿」に含まれている内容となっています。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
6	4	31	再生可能エネルギーを創るに関して 太陽光、太陽熱、風力、水力とのみ記載しているが、バイオマスや地熱など他の再生可能エネルギーの可能性も活用できるため、“その他の自然エネルギー”で創るとしたほうが良いと思います。	A	表記を「太陽光・太陽熱・風力・水力・バイオマス等」として修正します。地熱については、現時点では判断情報が不足しているため、明確に表現せずに「等」に含めます。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
7	4	31	地域で使う（地消）に関して 地域で使うこと自体（どの電力会社であっても）は地消になると思います。地域（日置市内）の電力会社から購入することによって市内の経済循環が生まれ地域経済を良くすることになります。	A	「使うー③」内の「日置市外の電力会社から電気を購入している場合は、「エネルギーの地消」にはなりません。」を削除いたします。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
8	4	31	育てる（専門家・生徒・学生を育てるなど）に関して 日置市2050脱炭素ビジョンの3本柱では全て「再生可能エネルギー」についての記載になっています。（p45の取組5に記載しているように）脱炭素にはその他省エネや、地域住民の生活の質（豊かさ）の向上、環境保護、自然保護、地域経済循環などの観点が重要だと思います。 もとの3本柱を基本に考えれば「再生可能エネルギーを創る」、「地球の環境を考えて使う」、「持続可能な社会について学ぶ」などにしたほうが良いと思います。特に“育てる”に関しては再生可能エネルギーのみではなく、幼少期から（大人まで）の環境学習や持続可能な社会を達成に求められる人材の育成が重要です	A	日置市2050脱炭素ビジョンの3本柱は、市民の方に「再生可能エネルギー」を強く意識していただくため、限定的な記述としております。「地球の環境を考えて使う」や「幼少期から大人までの環境学習や持続可能な社会の達成に求められる人材の育成」については、解説での表現として活用させていただきます。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
9	4	31	<p>育てる-② 再生可能エネルギーのみでなく、新たな「土・木」施工環境再生の技術は他にもあります。 （「大地の再生」を推します！！）多角性。 多角性ある学びで地域ならではの人材育成をしてほしいです。《地元を活かす！！》</p>	E	再生可能エネルギーを増やす際には、専門の事業者や専門的な人材の育成が必要です。また、再生可能エネルギーの活用をきっかけに、子どもから大人までの環境学習や持続可能な社会の実現に貢献できる人材を増やしてまいりたいと考えております。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
10	4	31	<p>育てる 鹿児島にある自然学校、森のようちえんを創ってください。</p>	E	再生可能エネルギーの活用をきっかけに、子どもから大人までの環境学習や持続可能な社会の実現に貢献できる人材を増やしてまいりたいと考えております。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
11	4	31	<p>育てる-②専門家・生徒・学生を育てる項目において、私達家族は、今の地球環境、日本の社会、義務教育、人と人とのつながり方、「生きる」ことを踏まえ生活しています。そしてエネルギーの使い方、つき合い方。一つが良ければOKではなく、全てがつながっている事。</p> <p>食事、住居、着るもの。1人では生きていけないからこそ、信頼できる家族、友人、先生、先人がいること。その1つ1つに目を向け、感謝し、尊敬し、大切に子供を育てています。</p> <p>その人材を育む為には、学校の教育だけでは、今の現状を考えると、ただ知識を与えるだけです。大切な幼少期、自然地球の上でただ遊ぶ。思いのまま、過ごす。大人は、そこに寄りそうだけでもいいと感じました。その子供達が成長するにつれ、本人達が自ら意識し、学びたいと願い学び始める必要性を感じています。</p> <p>感性、想像力から、目からウロコの発想が生まれると信じています。しかし、余裕のない生活からは、子供達にゆっくり寄りそう事は大変です。核家族の進む日本で、難しくなっていると思います。同じ事を、全ての人ががしなくていいと思います。できる人から、少しずつ。そして、そこで育まれた子供達も明るい未来を創ります。つながっていきます。</p> <p>私は、母としてできる事をしていきます。子供達にとって親とは必要。少子化はより質の高い（心の豊かさ）子供達になると信じます。戦うのではなく、話し合う。戦争が引き起こしたのが、「今」につながっています。</p> <p>私は、子供の意志も尊重し、何事も家族で話し合い決めていきます。行事、学校、食事などなど。もちろんそこには理性を忘れずに。こうした子育てを不安になり、一歩踏み込めずにいる方々もいると思います。</p> <p>なので、義務教育の場を今ある公立学校だけではなく、もう少し、フリースクールなど、鹿児島でも気楽に通える場所があれば、変化していくのではないのでしょうか？事例もあるといいのかな？</p> <p>私は母です。大切な未来も育てているつもりです。そして吹上浜の風力発電。地球温暖化、吹上浜を観光地としている日置市のはずが、建設してしまえば、どうなるのでしょうか？私は日々、海辺へ行きます。実際、貝の数も年々減り続けてきています。これ以上、膨大に地球を傷つける事は、人にとっても生態系にとっても大変を引き起こすと思います。年々、台風の勢力が強くなる中で、必要な事でしょうか？お金では、命も自然も取り戻しません。あまり、言葉をまとめて書けませんでした。最後まで目を通してもらえていたら、幸いです。2、3日前に知り、慌ただしく書き上げました。ありがとうございます。</p>	E	<p>再生可能エネルギーの活用をきっかけに、子どもから大人までの環境学習や持続可能な社会の実現に貢献できる人材を増やします。また、地域環境や自然に配慮した再生可能エネルギーの導入を市内の事業者や市民によって進めたいと考えております。</p>

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
12	4	32	取組1に関して 「市内の企業や市民」による再生可能エネルギーの導入、地域を元気にする仕組み」としたほうがいいと思います。地域内資本による事業によってより地域経済の好循環が生まれます。	A	再生可能エネルギーの導入は、市内の事業者だけでなく市民の皆様にも率先して取り組んでいただきたいと考えておりますことから、取組 1 の表現に「市内の事業者や市民による」を追加します。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
13	4	33	2030年度における温室効果ガス排出量の削減目標の記載が重複しています。隣接したページなので、気になりました。	E	33 ページと 34 ページの標記は同じですが、役割が異なっているため重複した記載をしております。33 ページの標記は、2050 年温室効果ガス排出量実質ゼロの中間年として、34 ページは地球温暖化対策推進法に基づき作成している日置市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の目標年度として記載しています。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
14	5	34	市域における温室効果ガス排出量削減目標に関して 2030年度の目標を50%以上削減として国の削減率46%より高く設定しており評価できます。ただ、p21のケース3で推計している48.7%とあまり変わらず野心的とは言えないと思います。またオーバーシュート無しでの温室効果ガス削減が求められている（気候変動に関する政府間パネル（IPCC）による）ためもっと高い値を目標とする必要があると思います。さらに IPCCのオーバーシュート無しの経路で脱炭素化するためには先進国である日本が途上国分も削減を急激にしなければいけないと思います。（全世界で2050年カーボンニュートラルを達成しないとイケないのです。）	B	2030 年度の目標は、国が掲げる 46%削減よりも高い 50%削減としております。この目標を達成するためには様々な努力を積み重ねることが必要であり、これから市民、事業者などまち全体として取り組む必要があります。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
15	5	36	<p>P36の(1)から(10)に関してですが、地域を元気にする仕組みに関する記載が少ないと感じます。“民間企業”((3)、(5))は“市内の企業”としたほうが良いと思います。</p> <p>下記3点のような取組みが良いと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域環境や自然に配慮した再生可能エネルギーの導入を市内の企業や市民によって実施する。 ・地域の資源を活用して再生可能エネルギー事業は可能になるため、再生可能エネルギー事業の利益の一部は地域を元気にするような取組みに活用できるようにする。 ・再生可能エネルギーの導入拡大と日置市内にエネルギーコストを留めるため、再生可能エネルギー事業等の利益を再生可能エネルギー事業等への再投資をするようにする。 	A	<p>ご意見を参考に地域を元気にする仕組みに関することを協調するため「再生可能エネルギー事業の利益の一部を地域を元気にする取組みに活用できるようにする。」という内容を追加します。</p>

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
16	5	36	<p>取組1の(7)再生可能エネルギーの最大限導入して 地域を元気にする仕組みに期待します。再生可能エネルギーを導入することで、エネルギーの地産地消により、なぜ地域が元気になるのか、どのような仕組みによって活性化するのかを、市民へ分かりやすく伝えることが大切だと感じます。個人としての利点、まちとしての利点がわかりやすいと施策へ協力や参加もしやすくなり、ビジョンの達成に貢献すること考えます。</p>	B	<p>再生可能エネルギーの導入量を増やすためには、これにかかわる設計・建設・運用・保守・点検等の業務が必要となります。この業務を新たな産業として市内の事業者で請け負うことにより、地域の活性化につながります。また、事業者は新しい技術やノウハウを習得することも必要となり、関係する分野の人材の再教育や専門的な人材の育成などを積極的に実施することで、ビジネスチャンスの拡大につながります。</p>

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
17	5	36	<p>(6)の洋上風力に関して 洋上風力は地域内資本の参加と事業体における意思決定権が地域にあることを条件にしたほうが良いと思います。また多くの人が反対している現状では巨大な風力発電施設を地域外資本によってつくるのは“地域を元気にする”取組とはならないと思われます。</p> <p>景観（日本三大砂丘）等への影響、自然（動植物や生態系）への影響、市民感情などを考慮し、地域が参加（事業への意思決定権があることや50%以上の出資）する形でのみ事業化が良いと思います。（その場合規模や設置位置は適切に検討する必要があると思います。）</p> <p>またこの（6）の主体性がないような表現は変更できればいいと思います。</p>	E	<p>日本三大砂丘の一つである吹上浜の美しい海岸線は、本市を代表とする観光地であり、広く国内外にその魅力を発信しているところです。</p> <p>脱炭素の観点から、再生可能エネルギーの導入は、市内の事業者だけでなく市民の皆様にも率先して取り組んでいただきたいと考えております。一方で、洋上風力発電事業のような大型事業については、環境や景観への影響が大きいと考えておりますので、広く市民の皆様の声に耳を傾けたいと考えております。</p>

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
18	5	36	<p>(6) 洋上風力に関して 例えば居住地域からどのくらいの距離に建つとか、日置市として守ってくれる規約はないのか？ 規模や設置位置は住民全員（子ども含む）の周知、話し合いを約束してほしい。</p>	E	<p>日本三大砂丘の一つである吹上浜の美しい海岸線は、本市を代表とする観光地であり、広く国内外にその魅力を発信しているところです。</p> <p>脱炭素の観点から、再生可能エネルギーの導入は、市内の事業者だけでなく市民の皆様にも率先して取り組んでいただきたいと考えております。一方で、洋上風力発電事業のような大型事業については、環境や景観への影響が大きいと考えておりますので、広く市民の皆様の声に耳を傾けたいと考えております。</p>

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
19	5	36	<p>(6) 洋上風力絶対反対。これ以上自然を壊さないでほしい。</p> <p><別の方の同じような意見を下に記す。></p> <p>(6)洋上風力に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絶対反対です！！不要です！ ・環境破壊になると思います。 ・今の暮らしに影響がないという保証はあるのか？地域住民の意見・声をもっとちゃんと聞いてほしい。届きやすくしてほしい。 ・地域内資本の参加。 ・地域外資本によってつくってまで必要なのか？誰のためのものなのか。 <p>この主体性がないような表現は変更してほしい。</p>	E	<p>日本三大砂丘の一つである吹上浜の美しい海岸線は、本市を代表とする観光地であり、広く国内外にその魅力を発信しているところです。</p> <p>脱炭素の観点から、再生可能エネルギーの導入は、市内の事業者だけでなく市民の皆様にも率先して取り組んでいただきたいと考えております。一方で、洋上風力発電事業のような大型事業については、環境や景観への影響が大きいと考えておりますので、広く市民の皆様の声に耳を傾けたいと考えております。</p>

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
20	5	39	<p>取組2の(4)について ひおき地域エネルギー(株)のみの記載ですが市内の小売り電気事業者とするなど市内の他の小売り電気事業者への配慮をしていただければと思います。</p>	A	<p>他の小売電気事業者に配慮しまして、「市内の小売電気事業者」に修正します。</p>

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
21	5	45	取組5の(4)環境啓発活動の一環として 市民が相談できる窓口の設置を希望します。常設でなくとも、専門家に相談できる仕組み、例えば家を立てる時、発電設備をつける時、蓄電施設をつけたいときとかに、脱炭素ビジョンを即したアドバイスを受けられるような窓口があるといいと思います。もちろん、市民が自主的にかつ継続的に情報発信、共有できるような仕組みづくり、そのような市民への応援体制の確保も必要だと思います。	C	脱炭素の取組は、行政に限らず地域の新電力会社等からアドバイスを受けることも可能です。ご意見にありますとおり、アドバイス等を共有できるネットワークを強化していきながら、市民の皆様への情報発信を実施していきたいと考えております。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
22	5	45	取組5の(7)について “教育機関”のみとしていますが、“教育機関、NPO、専門企業等”とした方がいいかと思います。	A	連携範囲を広げるため、教育機関のほか「NPO、専門企業等」を追記します。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
23	5	45	取組5について その他の取組み案として下記を検討してもらいたいです。市民の環境意識の向上につながりますし、市民がコミットメントする政策につながると 思います。気候変動は今の子どもたちや未来の世代に大きく影響する問題 ですので、対象年齢を12歳〜として将来世代の意見も反映することが脱炭 素の取組（気候変動対策）には重要と思います。（欧州で実施されている ような十分に時間を取ってインプットや考察、ディスカッション、政策立 案が必要だと思います。） ・欧州（フランスやイギリス）（や札幌市）で実施されたような気候市 民会議などを実施し、脱炭素や気候変動に関して市民の意見を政策に反映 できる仕組みを導入する。	C	日置市全体で「多彩に暮らす、オール日置で脱炭素！」として取り組んでいきたいので、市民の皆様の意見を脱炭素の政策立案に反映できるよう今後、検討します。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
24	5	45	<p>(7) 教育機関と連携して環境教育をより推進してほしいです。市内学校で実施しているひおき学の課程に組み込むことで、今の日置市での暮らしと将来の日置市の在り方を考える好機となると考えます。他に、理科や社会、総合の時間では社会見学や身の回りの課題について考える機会がありますが、日置市での暮らしを通して世界規模での未来を考える機会ともなります。子どもが小学生のとき、理科の授業内で電気の仕組みを習ったとき、他の街の大企業さんや電力会社さんが、招かれて発電の仕組みなどを教えて下さったことがあります。そのような機会に、地元の企業の専門家の方々から、地元の話が聞けたら、より興味も広がります。また子どもへの教育を行うことは、その子の周りの大人たちへの環境意識の向上を期待できます。ぜひ、子供たちが地元企業の方々から学ぶ機会を作ってください。また、子ども向けの科学実験のイベントが毎年あります、例年大人気のイベントですので、日置市の脱炭素の専門家や関わる事業者さんたちがこどもたちと繋がり、子どもたちも日置市の環境を考える機会として有意義です。高校生には、身近な社会の課題解決を検討する課程もあります。そのような機会を活用して、日置市の子どもたちに興味を持ってもらえると市民への啓発は促進しやすいと考えます。</p> <p>もちろん学校教員への教育も必要です。教員たちの研修の場の提供、日置市のビジョンや施策について知ってもらう機会が必要です。</p> <p>このビジョンの達成のためには、次世代の人への教育がとても重要です。また、日置市は、他の町にはない、安全なエネルギー源による環境先進のまちとして、今後、日置市の強みの一つにできると考えます。エネルギーの地産地消によって、より安全な町になることを子供達に知ってほしいと思います。大きな発電施設ではなく、いろんな人がいろんなところで電気を作り、工夫して大切にエネルギーを使うまちであつたら良いと思います。</p>	B	<p>子ども達が再生可能エネルギーの利活用に興味を持ってもらえるよう、学校教育の中で地元の再生可能エネルギー関連企業から学ぶ機会をはじめ、イベントを通じて再エネ関連企業と子どもが直接つながる機会を設けるなどの取組を進めたいと考えております。</p> <p>今後、市内の学校の先生方へも脱炭素ビジョンの周知をはじめ、学校現場での取組も検討していきます。</p> <p>日置市 2050 脱炭素ビジョンでイメージしているまちづくりのためには、ご意見のとおり次世代への人づくりが重要と考えております。</p>

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
25	6	54	取組5について (1) 少ないエネルギーで暮らせる生き方を学びたい。 一部の人達でもいいから村単位で行っていけば先の世代の頃には新しいニーズが生まれるのではないかと。	B	「再生可能エネルギーで育てる一③」で提供される環境学習等の機会の中で取り組んでまいります。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
26	6	54	取組5について (2) 竹や木材を使った日用品、伝統工芸品づくりを推進する。	E	日置市では、建築物等における木材利用の促進を図るため、日置市建築物等木材利用促進方針を定めております。木材等を使った日用品、伝統工芸品づくりも、この方針に沿った事例として考えております。

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
27	6	54	(3) 毎年、大学や寮に大量の自転車が置き去りされています。そういったのを回収、修理、配布してほしい。	E	ご意見として承ります。なお、日置市では、再使用や再生利用などの資源の有効利用を進めております。